

公 示 公 告

平成 2 8 年 3 月 1 8 日

次のとおり見積り合せを実施します。

最高裁判所

支出負担行為担当官

最高裁判所事務総局経理局長 笠 井 之 彦

- 1 件名 裁判所職員採用一般職試験（裁判所事務官，高卒者区分）受験案内ほか
5 点の製造
- 2 調達内容，納入期限及び納入場所
別添「見積り合せ要領」のとおり
- 3 見積書提出期限及び見積書提出場所等
別添「見積り合せ要領」のとおり

見積り合せ要領

件 名：裁判所職員採用一般職試験（裁判所事務官，高卒者区分）受
験案内ほか５点の製造

最高裁判所
支出負担行為担当官
最高裁判所事務総局経理局長 笠 井 之 彦

1 一般事項

本見積り合せ要領（添付資料及び別紙を含む。以下「本要領」という。）は、最高裁判所（以下「裁判所」という。）が平成28年3月18日に公示公告した「裁判所職員採用一般職試験（裁判所事務官，高卒者区分）受験案内ほか5点の製造」に係る見積り合せに際して見積書提出者が了知し，遵守すべき事項等を規定したものです。

本要領の交付を受けた者は，裁判所から提供を受けた文書，データ等すべて（本要領のほか，追加資料を含む。以下，総じて「裁判所提示文書」という。）について，第三者（他の提出者を含む。）に漏らしてはならず，裁判所提示文書を本調達手続以外の目的（広告，宣伝，販売促進，広報を含む。）に使用してはなりません。

見積り合せに参加しようとする者は，本要領の内容を十分に了知の上，裁判所の調達条件のすべてを承諾して見積書を提出しなければなりません。

2 見積り合せに付する事項

(1) 件 名 裁判所職員採用一般職試験（裁判所事務官，高卒者区分）受験案内ほか5点の製造

(2) 内容，納入期限及び納入場所

別紙「仕様書」のとおり。なお，見本については次の場所で閲覧可能である。

〒102-8651 東京都千代田区隼町4番2号

最高裁判所事務総局経理局用度課役務調達係

(3) 見積書提出期限及び場所

ア 見積書提出期限

平成28年3月28日（月）正午まで（郵送又はファクシミリによる提出可）

※ファクシミリの場合は，追って原本を提出する必要があります。

イ 見積書提出場所

2(2)と同じ場所

3 参加者は，上記2(3)ア及びイのとおり見積書を提出してください。

なお，見積金額は，消費税課税業者については，消費税及び地方消費税の金額を必ず記載してください。

ただし，消費税課税業者が消費税及び地方消費税の課税金額を明示しない場合には，消費税及び地方消費税が含まれているものとして扱います。

4 見積書の提出期限（2(3)ア）を徒過した場合は，無効とします。

5 契約の相手方について

(1) 受注者は，見積書記載金額（消費税及び地方消費税金額を含む。）が，裁判所が定めた予定価格以内で，最低の金額の見積りをした者としてします。

(2) 同額の見積書を提出した者が2者以上あるときは，その同額の見積書を提出した者において，別途指定する日時までに再度見積書を提出してもらい，前回の見積書の金額以下で，かつ，最低の金額の見積りをした者を受注者としてします。

(3) 上記(2)において，同額の見積書を提出した者が2者以上あるときは，別途指定する日時において，くじ引きにより受注者を定めます。この場合，くじを引かない者がいるときは，これに代わって当庁の指定した職員がくじを引きます。

6 照会

本要領の内容に関し，合理的と認められる照会は次の窓口で受け付けます。

なお、照会は書面によることとします。

(1) 受付窓口

〒102-8651 東京都千代田区隼町4番2号

最高裁判所事務総局経理局用度課役務調達係（担当：目黒 裕介）

電 話 03-3264-5864（ダイヤルイン）

FAX 03-3234-0923

（FAXによる場合は、事前に電話連絡をお願いします。）

(2) 受付時間

午前9時30分から正午まで及び午後1時から午後4時まで

（裁判所の休日を除く。）

(3) 照会締切

平成28年3月24日（木）正午まで

7 その他

見積書の作成及び提出にかかる費用等は、提出者の負担とします。

(別紙)

仕 様 書 1

事項	仕 様
品名	裁判所職員採用一般職試験(裁判所事務官, 高卒者区分)受験案内
規格	■A4判・□A5判・□B4判・□B5判・□その他
数量	(1) 冊子:21, 600部 頁数 12頁(詳細については下表のとおり) (2) 校了した電子データ(詳細については, その他欄のとおり):一式
納期	平成28年5月12日
納入場所	(1) 冊子 ア 最高裁判所(東京都千代田区隼町4番2号) 1, 160部 イ 最高裁判所(以下「発注者」という。)が別途指定する場所(東京23区内の運送会社等) 20, 440部 なお, ア及びイの各納入先への納入部数の内訳については, 発注者の指定する監督職員(以下「監督職員」という。)と受注者の協議の上, 変更することができるものとする。 (2) 電子データ 最高裁判所(東京都千代田区隼町4番2号)
組下	□全て支給・■業者作成
見本原稿	■有 (□紙原稿 ■データ(■Excel(受験申込書) ■Word(本文) □その他))
印刷方法	■オフセット(両面印刷)・□ダイレクト・□フォーム・□その他()
字詰, 行数 及び段数	
刷色	□墨 □カラー ■その他(2色刷(緑・赤))
紙質	再生上質紙A判35Kg
製本	□無線とじ・■中綴じ(針金(2カ所)とじ)・□上製本・□帯・□見返し・□その他
校正	受注者の持参校正とし, 校正回数は3校までを基準とするが, その目的に達しない場合は, この限りではない。
校正場所	東京都千代田区隼町4番2号
校正者	最高裁判所人事局総務課職員採用試験係
そ の 他	(1) 受注者は, 本件印刷及び製本等作業について, この仕様書に定める事項を遵守して, 製造し, 納品すること。 (2) 古紙リサイクル適性ランクリストで定める, Aランクに該当する資材のみを使用して製造し, 裏表紙の表の左下(リサイクル適性表示)にその表示をすること。 (3) 契約時に別紙様式第1「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト」を, 納品時に別紙様式第2「資材確認票」を発注者の指定した監督職員にそれぞれ提出すること。 (4) (2)及び(3)のほか, いわゆるグリーン購入法に基づく基本方針の判断の基準を満たすこと。 (5) 原稿作成, 校正等のスケジュールについては, 発注者の指定した監督職員と調整の上, 速やかに工程表を作成, 提出して, その遵守に努めること。 (6) 発注者が使用しているOA環境では, 文字表示・出力は, 基本的にJIS X 0208-1990の規格によっているため, 発注者が交付するデータを, 受注者が使用する場合には, 文字によっては異なる字体で出力されることを前提として取扱い, 校正等は書面で行うことを原則とすること。 (7) 発注者及び受注者は, PDFファイルについては, 必ずフォントを組み込むか画像データで構成するものを使用すること。 (8) アドビ・イラストレーター等のグラフィック・アプリケーションを使用して作成するファイルについては, アウトライン化やラスターライズ等を行った後に授受をすること。 (9) 入稿から校了に至るまでの修正に関し, 原稿の差替え, 追加, 修正等の作業については, 速やかに対応すること。また, 各段階の校正原稿を校正者に提出する際には, 受注者は必ず複数人による内校正作業を実施し, 誤字, 脱字, 図表等が正しく転載されているか等を確認すること。 (10) 見本原稿で示したほかに校正時に訂正を生じる場合がある。 (11) 校了した原稿の電子データをPDF形式でCD-R等により発注者に提出すること。ただし, PDF形式でCD-R等に記録された電子データは, 高画質で, 文字検索できるものであること。 (12) 上記仕様を満たしていることを確認するため, 納入する印刷物と同じもの1部を事前に発注者に提出すること。 (13) 成果物の納品の際には, 落丁, 乱丁等がないことを必ず確認すること。 (14) 本件成果物の著作権は発注者に帰属するものとする。 (15) 本仕様書に記載されていない事項及び疑義が生じた場合については, 発注者と受注者で協議の上, 定めるものとする。

	ページ数	備考
本文	12	表裏印刷あり
(受験申込書)	2	本文に含む。(本文の11頁及び12頁)
合計	12	

仕 様 書 2

事項	仕 様					
品名	1 面接カード	2 勤務希望地等調査票 (総合職試験(裁判所事務官), 一般職試験(裁判所事務官)用)	3 勤務希望地等調査票 (総合職試験(家庭裁判所調査官補)用)	4 試験関係書類ホルダー	5 最終合格等通知用封筒	
規格	A4判			横297mm×縦226mm (展開横297mm×縦437mm) (見出し横297mm×縦15mm)	長形3号	
数量	用紙	3993部	3878部	229部	3832部	3403部
	校了した電子データ 各一式					
納期	平成28年5月12日					
納入場所	(1) 用紙 最高裁判所(東京都千代田区隼町4番2号)及び最高裁判所(以下「発注者」という。)が指定する場所(東京23区内の運送会社等) (2) 電子データ 最高裁判所(東京都千代田区隼町4番2号)					
版下	□全て支給・■業者作成					
見本原稿	■有・□無 (■紙原稿 ■データあり(PDF及びエクセル))			■有・□無 (■紙原稿 ■データあり(PDF))		
	※原則, 修正なし。ただし, 数カ所程度変更が生じる場合がある。					
印刷方法	オフセット(片面印刷)			オフセット(両面印刷)	オフセット(片面印刷)	
字詰, 行数及び段数						
刷色	単色(青)	単色(緑)	単色(茶)	単色(墨)	2色(墨・赤)	
紙質	再生上質紙 A判 70.5Kg			再生上質紙 四六判 180Kg	クラフト紙85/㎡	
製本	なし			2つ折り	ファイントック(フラップ)	
校正	受注者の持参校正とし, 校正回数は3校までを基準とするが, その目的に達しない場合は, この限りではない。					
校正場所	東京都千代田区隼町4番2号					
校正者	最高裁判所人事局総務課職員採用試験係					
その他	(1) 受注者は, 本件印刷作業等について, この仕様書に定める事項を遵守して, 製造及び納品すること。 (2) 古紙リサイクル適性ランクリストで定める, Aランクに該当する資材のみを使用して製造し, 裏表紙の表の左下にその表示(リサイクル適性表示)をすること。 (3) 契約時に別紙様式第1「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト」を, 納品時に別紙様式第2「資材確認票」を発注者の指定した監督職員にそれぞれ提出すること。 (4) (2)及び(3)のほか, いわゆるグリーン購入法に基づく基本方針の判断の基準を満たすこと。 (5) 原稿作成, 校正等のスケジュールについては, 発注者の指定した監督職員と調整の上, 速やかに工程表を作成し, 提出して, その遵守に努めること。 (6) 入稿から校了に至るまでの修正に関し, 原稿の差替え, 追加及び修正等の作業があった場合については, 速やかに対応すること。また, 各段階の校正原稿を校正者に提出する際には, 必ず複数人による内校正作業を実施し, 誤字, 脱字及び図表等が正しく転載されているか等を確認すること。 (7) 校了した原稿の電子データをPDF形式でCD-R等により発注者に提出すること。 (8) 発注者が使用しているOA環境では, 文字表示・出力は, 基本的にJIS X 0208-1990の規格によっているため, 発注者が交付するデータを, 受注者が使用する場合には, 文字によっては異なる字体で出力されることを前提として取扱い, 校正等は書面で行うことを原則とすること。 (9) 発注者及び受注者は, PDFファイルについては, 必ずフォントを組み込むか画像データで構成するものを使用すること。 (10) アドビ・イラストレーター等のグラフィック・アプリケーションを使用して作成するファイルについては, アウトライン化やラスタライズ等を行った後に授受をすること。 (11) 見本原稿で示したほかに校正時に訂正を生じる場合がある。 (12) 成果物の納品の際には, 落丁, 乱丁等がないことを必ず確認すること。 (13) 本件成果物の著作権は発注者に帰属するものとする。 (14) 本仕様書に記載されていない事項及び疑義が生じた場合については, 発注者と受注者とで協議の上, 定めるものとする。					

(別紙様式第1)

オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト様式(例)

			作成年月日： 年 月 日
御中			
オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト			
〇〇印刷株式会社			
工程	実 現	基 準 (要求内容)	
製版	はい／いいえ	①次の A 又は B のいずれかを満たしている。 A 工程のデジタル化 (DTP 化) 率が 50%以上である。 B 製版フィルムを使用する工程において、廃液及び製版フィルムから銀の回収を行っている。	
刷版	はい／いいえ	②印刷版 (アルミ基材のもの) の再使用又はリサイクルを行っている。	
印刷	オフ セ ット	はい／いいえ	③廃ウェス容器や洗浄剤容器に蓋をする等の VOC の発生抑制策を講じている。
		はい／いいえ	④輪転印刷工程の熱風乾燥印刷の場合にあつては、VOC 処理装置を設置し、適切に運転管理している。
		はい／いいえ	⑤損紙等 (印刷工程から発生する損紙、残紙) の製紙原料へのリサイクル率が 80%以上である。
	デ ジ タル	はい／いいえ	⑥省電力機能の活用、未使用時の電源切断など、省エネルギー活動を行っている。
		はい／いいえ	⑦損紙等 (印刷工程から発生する損紙、残紙) の製紙原料等へのリサイクル率が 80%以上である。
表面 加工	はい／いいえ	⑧アルコール類を濃度 30%未満で使用している。	
	はい／いいえ	⑨損紙等 (光沢加工工程から発生する損紙、残紙、残フィルム) の製紙原料等へのリサイクル率が 80%以上である。	
製本 加工	はい／いいえ	⑩窓、ドアの開放を禁止する等の騒音・振動の抑制策を講じている。	
	はい／いいえ	⑪損紙等 (製本工程から発生する損紙) の製紙原料へのリサイクル率が 70%以上である。	

備考) 内容に関する問合せに当たって必要となる項目や押印等の要否については、様式の変更等を行うことができる。

(別紙様式第2)

作成年月日： 年 月 日

御中

件名： _____

資材確認票（見積・変更・最終）

株式会社 _____

印刷資材		使用 有無	リサイクル 適性ランク	資材の種類	製造元・銘柄名	備考
用紙						
インキ類						
加工	製本加工					
	表面加工					
	その他加工					
その他						



使用資材	リサイクル適性	判別
A ランクの資材のみ使用	印刷用の紙にリサイクルできます	
A または B ランクの資材のみ使用	板紙にリサイクルできます	
C または D ランクの資材を使用	リサイクルに適さない資材を使用しています	